

こすげじんじゃほうのうがく え かちょうのず
小菅神社奉納額絵「花鳥之図」



△花鳥之図

作者は、銘文中に「佐久間伴右衛門源晋」とあることから、飯山藩臣であり、優れた画家でもあった佐久間雲窓によって描かれたもの間違いのないであろう。

中央に岩を配し、その周囲に牡丹の花を描き、その根元に羽を休める山鳩を数羽描く。極彩色が今でも鮮明であり、奉納の趣旨が明確な額絵として貴重な文化財である。